

# 遊便

広報誌：「遊便」（第27号）  
発行：医療法人 仁風会 八雲病院  
発刊日：2024年10月3日

## 「変化を前向きに捉える」

指定障害福祉サービス事業所コスモス  
所長 荒内佑輔

令和六年七月三日に新たな日本銀行券が発行されました。偽造防止のための最新技術が盛り込まれた新札ですが、千円札と五千円札は平成一六年以来の二十年ぶり、一万円札は昭和五九年以来の四十年ぶりの発行ということもあり、発行初日の各地の様子はニュース番組でも取り上げられ、目にした方も多い事と思います。

前回平成一六年の新札発行時に、自分はどうだったかを思い返してみると、従来のお札の中に新札が入っていると、珍しい物を見つけたという気持ちになっていたと思います。その一方で、慣れ親しんだものと違うという変化に対する違和感も感じていました。

新札を見た時に、珍しさも違和感も覚えなくなるまでにどれぐらいの時間がかかったのか、はつきりとは覚えていません。金銭の出入入れをした際に、以前のお札よりも新札の方が多くなった頃には、特に意識することもなく、それが当たり前前に感じるようになっていたと思います。

変化を受け入れるまでに必要な時間は、変化する対象がその人にとってどのようなものなのかにもよります。変化が無い状態が長く続いていけばいるほど、その人にとってこだわる必要が強いほど、時間がかかるのだと思います。

当事業所が提供している生活訓練には二年間という利用期限があります。これまで送ってきた生活で取り組んでいなかった事を始める、あるいはこれまでできていた事を今後はしないようにするといった事を、生活訓練では行います。長年の生活を変えましようと言われた時に、どれだけの人が前向きに取り組みうと思えるでしょうか。困惑したり変化しなくて済む方法を考える人もいるのではないかと思います。

生活訓練を利用されるにあたり、どのような生活を送りたいと考えているか、そのために何を訓練で取り組むのかを確認することは重要になります。二十年ぶりに発行された新札にまだ違和感を感じるものの、変化を前向きに捉えれば受け入れやすくなるのではないのでしょうか。利用者の方が抱える変化に対する葛藤に共感しながらも、変化を前向きに捉えて訓練に取り組みんでもらえるように支援をしていきたいと改めて感じました。

遊便第二十七号もくじ

巻頭言	1
特集 防災訓練 デイケアたんぼぼ作品紹介	2
法人内活動 感染予防 新人研修	3
法人アクセス	4

発行元：  
〒690-0033  
松江市大庭町1460-3  
医療法人仁風会 八雲病院  
広報委員会  
電話：0852-23-3456



当法人では、地震・大雨などの自然災害や火災時に、患者さん・利用者さん・職員の安全を確保し、医療・福祉機能を維持するために、防災委員会を中心として、防災訓練、研修など各種取り組みを行っています。

6月21日午前、午後の2回に分け、防災訓練を行いました。始めに当院の駐車場にて消火器の使用方法和消火訓練を行いました。消火器を使用した経験のある職員も多いましたが、毎年行うこの訓練で消火動作の確認や消火の際のポイントを再度確認することができました。

その後、搬送法についての映像を見ながら研修を行いました。

た。搬送には色々な方法がありますが、1人か2人で搬送でき、より実践しやすい方法に絞り、映像を観てもらいました。

当法人は精神科病院であり、避難の際に多くの人手を必要とすることが考えられます。火災が起きた際にいかに職員が迅速かつ的確に行動できるかが当院の入院患者さん、利用者の皆さんの命を守る事につながると考え、訓練を行っております。

(防災委員会)



訓練の様子(上)

## 精神科デイケアたんぽぽ

## 作品紹介

たんぽぽではプログラムの一環で創作活動に取り組んでいます。季節のテーマを選び、真剣な眼差しで作成されています。デイケアで作った作品の一部は当法人の外来でも展示しています。

皆さんの作品と感想をこちらでご紹介したいと思います。

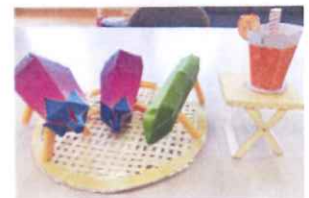
### 利用者さんの声

・形や色が可愛かったので仕上がりに満足しました。栗のペーパークラフトが季節感が

あって楽しめました。

・難しいが細かくするところができた時の達成感があって好きです。

・指にボンドがついてしまい、直角の出し方が甘くなってしまうことがある。のりしろを残して上手く切ったうえで、ボンドと爪楊枝の接着しろへの塗り方を器用にすれば簡単などころもあったと思う。



利用者さんの作品



院内感染予防対策委員会（以下「感染委員会」）は、院内感染の予防対策および感染症発生時の適切な対応など、病院における院内感染の拡大防止を目的として日々活動しています。

感染委員会の活動の一つとして年に2回、法人職員全体を対象とした院内研修会を行っています。新型コロナウイルス感染症（以下「新型コロナ」）対策を講じ、今年度1回目は、「手指衛生」をテーマとした研修会を行いました。

感染予防のため手指衛生の重要性を確認・理解することを目的に、日々の業務の場面を挙げ、手指衛生のタイミングや方法の選択などの内容を取り入れました。また、参加者全員に手

洗いを実践して頂き、手洗いチェッカーを使用した洗い残しの確認を行いました。洗い残しを可視化することで「指先が残ってるね」「去年よりきれいに洗えている」などの感想を聞き、自分の洗い方の癖を知り、どこを意識して洗えばいいのかということを個々に確認することが出来ました。

研修会を通して手指衛生の大切さと効果的に行うためのポイントを知って頂けたのではないかと感じています。

当法人でも新型コロナの発生が何件もあり、一人一人が意識して感染対策を行うことで院内・施設内への持ち込みや感染拡大防止につながることを実感しています。

今後も感染委員会の活動

を充実させ、患者さん・利用者さんはもちろん職員の方の安心・安全のための感染対策に取り組んで行きたいと思えます。

（感染予防対策委員会）



## 新人研修

当法人では、入職後1年以内の職員を対象に新人研修を行っています。業務内容こそ所属によって異なりますが、医療法人仁風会の職員として共通する精神科医療に関わるための基本的態度や基礎知識をできるだけ早い時期に理解し、日々の業務に活かすことを目的に、例年、年度初めに予定を組んで実施しています。

今年度は令和6年4月25日・26日の2日間を使って「精神保健福祉法」「精神科看護」「感染予防」「医療安全」「薬」「褥瘡」「嚥下」「業務マニュアル対

応」の8つの研修テーマを設定し、それぞれに造詣の深い先輩職員がオムニバス形式で講義をしました。今回、研修に参加した7名は精神科医療に初めて携わる人がほとんどで、当日は聞きなれない言葉や難しい内容も多かったと思いますが、それでも先輩職員一人ひとりの話を熱心に聞いている皆さんの姿がとても印象的でした。

当法人の研修委員会では新人研修の他にも様々な研修を企画・実施していますが、業務上生じる職員の不安や悩みを共有し、それを研修という形で

職員の成長や学びに繋げる機会を提供できるよう、引き続き研修の在り方を考えていきたいと思えます。

（研修委員会）







わたくしたちは心の声を大事にします  
わたくしたちは医療水準の向上に努めます

八雲病院

## 医療法人 仁風会

○八雲病院(外来診療時間午前中のみ受付時間)

平日8:30—12:30/土 8:30—11:30

休診日…日曜日、祝日、お盆、年末年始

松江市大庭町1460-3

電話(0852)23-3456

FAX(0852)23-3495

・デイケアたんぽぽ(精神科デイケア)

月曜日～金曜日 午前9:30—15:30

・デイケアやくも(重度認知症デイケア)

月曜日～金曜日 午前9:00—15:30

・八雲病院 居宅介護支援事業所

○コスモス(自立訓練【生活訓練】事業所)

松江市大庭町1459-1

電話(0852)23-3360

FAX(0852)23-3370

○ビ・フレンドिंग(地域活動支援センター・相談支援事業所)

松江市大庭町1461-3

電話(0852)23-4111

FAX(0852)23-4112

○雲陽の里(認知症グループホーム・介護保険)

松江市大庭町1459-1

電話(0852)23-3700

FAX(0852)23-3710

### ご意見箱

広報誌「遊便」に対するご意見・ご感想などございましたら、是非下記までお寄せいただくと喜びます。今後とも医療法人仁風会八雲病院、広報誌「遊便」共々よろしく願い致します。

(医)仁風会 八雲病院  
広報委員会まで

### 表紙写真について

とっとり花回廊、花の丘のコスモス畑の写真です。コスモスの他、色々な季節の花を楽しめます。(笠置)

### 編集後記

秋といえば紅葉のシーズンですが、木々が冬支度を始める季節でもあります。ちょっと寂しい気持ちになる秋ですが、そんな秋に咲く花も多く植物の見どころの季節でもあります。  
そして、秋といえば、食欲の秋！  
美味しい物を探しに出かけるのもいいかもしれません。  
(熊谷)

お知らせ

### ホームページのご案内

当法人の各種サービスについてホームページで紹介しております。

スマートフォンにも対応しています。ぜひご覧ください。

アドレス <http://www.yakumohp.net/>

